



ROTARY INTERNATIONAL

ガバナー月信

1989年1月20日

No.8

Governor's Monthly Letter



国際ロータリー第276地区

ガバナー 高 沢 隆 Governor Takanashi TAKAZAWA
〒440 豊橋市花田町石塙42-1 42-1, ISHIZUKA, HANADACHO
豊橋商工会議所内 TOYOHASHI, JAPAN PC 440
PHONE 0532-55-8222 PHONE 0532-55-8222
F A X 0532-53-6447 FAX 0532-53-6447

DISTRICT 276

『ロータリー理解推進月間』——1月
『世界理解月間』——2月

ロータリーに活力を—あなたの活力を



ロイス・アビーR.I.会長ご夫妻

昭和天皇には1月7日崩御あらせられました。皆様とともに喪心よりお悼み申し上げ、ご冥福をお祈り申し上げます。

新春を迎えて
「ロータリーに活力を—あなたの活力を」

ガバナー 高 沢 隆

1月はロータリー理解推進月間

地区内ロータリアンの皆様、お元気で新しい年を迎えたことと存じます。公式訪問も地区内61クラブを無事終了致しました。I.G.F.も7分区中6分区終了。いずれも本年のR.I.会長のテーマを理解実行しているものと推察致しました。ご協力いただいた、クラブ会長、幹事、分区代理の皆様に厚くお礼申し上げます。

1月よりは、年度後半のスタートになります。改めて本年度R.I.会長のテーマを思い出していただき、新しい気分で奉仕の道に進んでいただき度いと存じます。

今月はロータリー理解推進月間であります。会員によくロータリーのことを知ってもらい、市民によくロータリーを理解してもらう月間であります。活力の源は、良く理解することからはじめります。R.I.には豊富な文献および視聴覚資料があります。これは国際ロータリーの目標、プログラム、歴史などについてロータリアンを教育するのに絶好の資料であります。ロータリーの全貌を7条に分けて写真入りで解説する「ロータリアン必携」から、ロータリーのビデオニュース雑誌「ロータリー・ニュース・ネットワーク」の最新版まで、ロータリー情報に必要な資料は全て「カタログ」から注文することができます。1月はクラブ情報委員会の活躍の月であります。

拡大について

拡大はロータリーにとって最も大切なテーマであります。現在、拡大の輪は全世界的に拡がりを始めかかっております。ロイス・アビー会長は、今年度ポーランドのワルシャワを訪れ、同国においてロータリーを再現しようと図る人達と会見致しております。又昨年度は同様な目的のために、中国を訪れてもいます。拡大は新たに共産圏も対象とする様になってまいりました。

276地区においては、去る10月豊橋ゴールデンR.C.が結成され、他に数クラブが結成準備中であります。本年はじめ計画した通り3クラブの新しい仲間が生まれますことを念願してやみません。

地区大会に参加を

地区最大の行事であります、地区大会が迫つてまいりました。ご承知の様に本年の大会は刈谷R.C.をホストとして来る4月22日~24日の間、刈谷市を中心として開催されることになっております。「心と心のふれあいを」をホストクラブのテーマとして、刈谷R.C.の皆さんは全力をあげて着々準備中であります。R.I.会長代理もD.264のP.G.中島治一郎君に決定致しました。

中心的行事として、①地区内外4名のパストガバナーによるロータリーフォーラム。②フィリッピンよりD.381ガバナー参加のもとに行われるW.C.S.視察旅行報告。③NHKアメリカ代表、日高義樹氏の記念講演。④大会記念大懇親会、等ご満足のいただけるプログラムを充分用意致しております。是非ご家族ともども多数の参加がいただけることを期待致します。



ロータリー理解推進月間はロータリー文献資料を推進するのに絶好な月です

R.I.により作成された豊富な文献および聴視覚資料は、国際ロータリーの目標、プログラム、歴史などについて皆さんの地区のロータリアンを教育するのに絶好な資源です。当団体の全貌を7巻に分けて写真入りで解説する「ロータリアン必携」（函入り）から、ロータリーのビデ

オ・ニュース雑誌「ロータリー・ニュース・ネットワーク」の最新版まで、ロータリー情報に必須の用具は全て「カタログ」（CD3-019-JA）から注文することが出来ます。

R.I.により作成されている「カタログ」や多くの文献資料をぜひ、活用して、ロータリーの理解のレベルを向上させることに、努力しようではありませんか。

R.I.日本支局だより

88年度下期(89.1.1~6.30) 人頭分担金、ロータリアン誌購読料 及びロータリー適用相場変更について

掲題の件について、国際ロータリー中央事務局より下記の通り連絡がありましたので、ご案内致します。

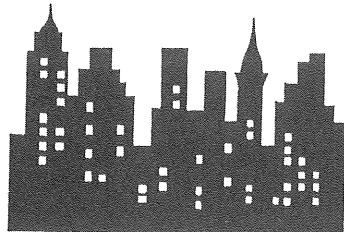
記

基準額 適用相場 円 貨

人頭分担金 10ドル 122円 1,220円
ロータリアン誌購読料 5ドル 122円 610円

（上記お振込みは、新レートにて、振込んで下さい。また、分担金及びロータリアン誌合計金額を御送金下さい。）

なお、ロータリー財団への寄付（ポール・ハリス・フェロー関係も含む）も同じく1ドル当たり122円が適用されます。



“文庫通信”ご案内(第5回)

今回は、3年に1度の規定審議会が1月23日から4日間、シンガポールで開催され、全地区から代表議員が派遣されますが、この規定審議会に因んだ資料として下記の8点をご紹介します。

「Proposed ENACTMENTS 89-1 through 89-133」 R.I. 223頁 [クラブ]

「1989年規定審議会の審議に付される制定案の要旨」

R.I. 27頁 [クラブ]

「制定案89-1～89-133 1989国際ロータリー規定審議会において審議」

日本ガバナー会事務局解説 72頁 [☎03-433-6497]

「ロータリーの新機構規定審議会について」

塚本義隆 1973年 20頁 [文庫]

「立法の海に対し武装する」K.W.Bond (Keswick R.C.会長)

訳. 平島健次郎 2頁

第268地区ガバナー月信 1986年4月号 [文庫]

「1986年シカゴ規定審議会報告」

飯沼 剛 19頁 [文庫]

「1986年規定審議会報告書」

田中善六 11頁 [文庫]

「シカゴ規定審議会」（「ロータリー夜話」より）

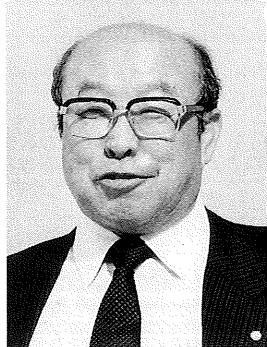
津田 進 11頁 [文庫]

注. []=注文先

地 区 だ よ り

1990—1991年度 ガバナー・ノミニー候補が決定しました

12月2日開催された地区指名委員会の結果、1990—1991年度ガバナー・ノミニー候補について、各クラブから、9月末日現在推薦が無く、協議の結果、岡崎南ロータリークラブの中村繁男君が指名されました。



〈略歴〉

中 村 繁 男

T.12年11月7日生

職業分類：シニア・アクチブ（雑貨輸出）

住 所：岡崎市大西3丁目13-12

勤 務 先：ユニオン産業株式会社

代表取締役会長

岡崎市大西3丁目10-21

ロータリー歴：

1966年12月21日 岡崎南R.C.入会

1970～71 幹事

1978～79 副会長

1979～80 会長エレクト

1980～81 会長

1981～82 国際ロータリー第260地区
地区幹事

1988～89 国際ロータリー第276地区
クラブ奉仕委員長

最終学歴：名古屋高等商業学校卒（昭和18年）

公 職：岡崎市国際交流協会会长

岡崎市総合施設建設推進委員会委員

岡崎商工会議所議員

国際ロータリー第276地区 第3回地区諮問委員会が開催されました

日 時：1988年12月10日(土)11:30～14:30

場 所：名鉄グランドホテル12階“蘭の間”

出席者：安野P.G.、佐藤P.G.、森P.G.、川瀬P.G.、
加藤P.G.、大隈P.G.、奥谷P.G.、福田P.G.、
田中直前G.、高沢G.

(オブザーバー 神野地区副幹事、
森地区副幹事、
水野次期地区幹事)

欠席者：近藤P.G.、鯿谷P.G.、盛田G.N.

本年度、第3回目の地区諮問委員会が開催され、高沢ガバナーの挨拶の後、次の各事項について協議が行われました。

〈協議事項〉

- (1)地区指名委員会の件
- (2)意義ある業績賞の選考結果の件
- (3)米山奨学生選考委員の委嘱の件
- (4)1989～'90年度分区代理の委嘱の件
- (5)規定審議会打合会の結果の件
- (6)地区R.財団副委員長後任人事と委嘱の件
- (7)財団奨学生カウンセラー委嘱の件
- (8)次年度地区幹事第3回諮問委員会へオブザーバーとして出席承認の件
- (9)1990～'91年度R.財団奨学生褒賞枠決定と使用目的の件

〈報告事項〉

- (1)1989～'90年度国際協議会の場所・日程変更の件
- (2)R.I.アジア第1・第3ゾーン研究会の報告の件
- (3)広島平和会議報告の件
- (4)L.G.F.実施状況報告の件
- (5)ソール国際大会出席調査報告の件
- (6)R.財団奨学生の最終結果について
- (7)次回第4回地区諮問委員会の開催日の件
- (8)地区大会準備状況の件
- (9)地区拡大の件
- (10)1989～'90年度R.財団奨学生オリエンテーション開催の件

1989—'90年度

正副地区幹事・会計長・監事候補者が決定しました

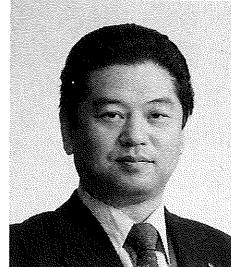


地区幹事

水野喬樹

(名古屋R.C.)

- T. 15. 9.14生
- シニア(革カバン卸)
- 1970年 入会
1978～79年 幹事
- (株)水野鞄店
代表取締役社長



地区副幹事

青山正幸

(名古屋R.C.)

- S. 12. 10.16生
- 事務用品
- 1978年 入会
1985～86年 幹事
- 青雲堂(株)
代表取締役社長



地区会計長

楠仙三

(名古屋R.C.)

- T. 13. 5. 4生
- シニア(美術陶器配布)
- 1965年 入会
1971～72年 幹事
- 1974～75年 地区幹事
- 1980～81年 地区R.財
団小委員長
- 1985～88年 同副委員長
- 1988～89年 同委員長
- (株)山城屋 取締役社長

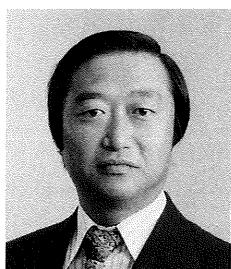


地区副幹事

中村嘉孝

(名古屋R.C.)

- S. 12. 4.11生
- シニア(綿製品販売)
- 1972年 入会
1981～82年 幹事
- 1988～89年 地区クラブ
奉仕委員
- 中村合資会社 代表社員



地区副幹事

佐治守昭

(名古屋R.C.)

- S. 16. 7.22生
- 料理店(洋食)
- 1974年 入会
1984～85年 幹事
- (株)佐治
代表取締役社長

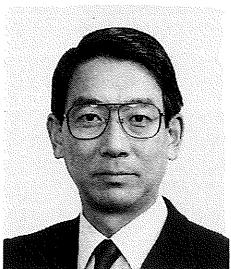


地区監事

高橋正蔵

(名古屋R.C.)

- T. 7.12.15生
- シニア(弁護士)
- 1969年 入会
1983～84年 会長
- 高橋法律事務所 所長



地区副幹事

鈴木晴視

(名古屋R.C.)

- S. 16. 6.11生
- 日本料理店
- 1975年 入会
1986～87年 幹事
- (株)鯛めし楼
代表取締役

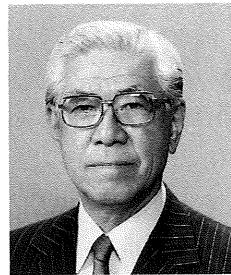
ガバナー・ノミニー事務所

1989年1月19日 開設

〒460 名古屋市中区錦1-19-30
名古屋観光ホテル527号室
TEL 052・221・1877
FAX 052・221・1885

1989—'90年度
分区代理が決定し、委嘱されました

12月10日(土)午前11時30分から、
名鉄グランドホテルにおいて開催
された第3回諮問委員会において、
1989—1990年度の分区代理の皆さ
んが承認され、委嘱状が渡されま
した。



東尾張分区

天野 正英

(名古屋空港R.C.)

- T . 3. 1. 1生
- シニア(商業写真)
- 1974年 入会
1983~84年 会長
- (鶴天野写真室)
代表社員

尾張第一分区

石井 直一

(常滑R.C.)

- M.45. 6.16生
- シニア(住宅設備工事)
- 1978年 入会
1987~88年 会長
- (株)エフユー技研
代表取締役



名古屋第一分区

加納 泉

(名古屋中R.C.)

- S . 3. 4.23生
- シニア (病院)
- 1970年 入会
1982~83年 会長
- (医法)知泉会
加納病院 院長

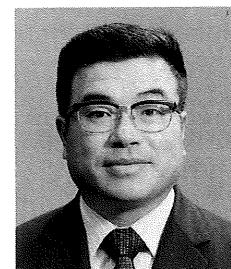


名古屋第二分区

小渕 連

(名古屋守山R.C.)

- M.43. 5.17生
- シニア(商事弁護士)
- 1977年 入会
1986~87年 会長
- 小渕連法律事務所
所長



西尾張分区

横井 永忠

(あま R.C.)

- S . 10.12.18生
- シニア(ブラシ製造)
- 1969年 入会
1973~74年 幹事
1978~79年 副会長
1983~84年 会長
- ヨコイ産業(株) 代表取締役

三河第一分区

柴田 茂

(豊橋南R.C.)

- S . 6.10.17生
- シニア(道路舗装)
- 1969年 入会
1975~76年 幹事
1982~83年 副会長
1983~84年 会長
- 東三建設(株) 取締役社長

三河第二分区

神谷 治

(高浜R.C.)

- S . 9. 8. 6生
- シニア(規格瓦製造)
- 1964年 刈谷R.C.入会
1967~69年 刈谷R.C.幹事
1972~73年 高浜R.C.幹事
1978~79年 副会長
1979~80年 会長
- (株)神谷儀八 代表取締役

1988-’89年度 名古屋第2分区I.G.F.報告

分区代理 蜂谷弘道（名古屋和合R.C.）

ホストクラブ会長 国枝寅雄（名古屋和合R.C.）

実行委員長 小山福松（名古屋和合R.C.）

1.日 時：昭和63年11月26日(土)

午後4時～午後8時30分

2.場 所：名古屋駅前ホテルキャッスルプラザ

3.ホスト：名古屋和合ロータリークラブ

4.特別出席者

高沢 隆（ガバナー）

リーダー 蜂谷弘道（分区代理）

アドバイザー 佐藤知雄（パスト・ガバナー）

〃 大隈孝一（パスト・ガバナー）



挨拶する高沢ガバナー

「友情」「楽しいクラブライフ」を掲げて1988-1989年度R.I.第276地区名古屋第2分区のI.G.F.（インターナシティ・ゼネラル・フォーラム）が去る11月26日名古屋駅前ホテルキャッスルプラザに於いて開催されました。

高沢隆ガバナー指導の下、主催者蜂谷弘道第2分区代理は、ホストクラブ名古屋和合ロータリークラブにI.G.F.実行委員会を設け、何ヵ月かに亘って検討を重ねた結果、従来の日曜のデイタイム開催方式を止め、土曜の夕刻一夜間の開催に踏み切ることとしました。また基調講演者にはミュージカル「キャッツ」の名古屋公演開始直後の時の人、劇団四季代表・演出家の浅利慶太氏を起用することとし、討論会のテーマについて蜂谷分区代理の主張である(1)ロータリー4大奉仕の推進の原動力として「友情」が何より大切であること(2)出席率の向上、例会早退者の防止等の為の「楽しいクラブライフ」をとりあげることとし、なお以上の討論に当っては建前を捨て本音の論議をのぞむ旨を強調されました。

当日は午後4時点鐘にも、かかわらず1時間も前から参会者がロビーにつめかけ、当日まで

の事前登録者は287名（分区以外の9名を含む）でありますましたが、当日参加者が15名もあり、ついに参会者は300名を超えるました。

会は予定通り、堀田日夫司会者の進行ではじまり、国歌「奉仕の理想」斉唱（米倉和司ソングリーダー）小山福松実行委員長の開会のことば、ガバナー挨拶、フォーラムリーダー（蜂谷分区代理）挨拶があり、講演に入りました。

演題は「マダムバタフライにみる東西文化の比較一風の文化と石の文化」。浅利講師はロータリークラブで話すのは10数年ぶりだと前置きして、一昨年イタリアのミラノのオペラ座に於いて自ら演出した「マダムバタフライ」を題材に東西文化の比較論を展開、特に100年前これを作ったブッチーニは偉大な日本文化の洞察者であったにもかかわらず、西洋人演出のこれまでのマダムバタフライはいとも奇妙奇天烈なものであった。それを苦労して自分は日本の心を以て演出、お陰で賞讃を浴びたが、その間、多くの失敗をしたとユーモラスに語り参会者の笑いと大喝采をうけました。

ついで、討論会に入り佐藤知雄、大隈孝一両パストガバナーがアドバイザーとして参加、各クラブ（分区内7クラブ）発言者を蜂谷コーディネーターが巧みに司会、友情・楽しいクラブライフに関連して早退問題、サイン問題、老人会員問題、出席率100パーセント問題等いずれも本音の意見が開陳され、身近な問題だけに参加会員の反応が目にみえるほどで定刻を少々過ぎて終了しました。

ここで会場を4階に移し、第3部「友情のつどい」に入り、服部和史司会者の進行でまず実行委員会苦心の作「友情のサイン」交換の時間をもちました。これは配布されたカードに各クラブの人とサインの交換をし、そのサインから問題が出、合格すると賞品が出るというので、みな真剣にサインし合い、友好の実を挙げました。

ついで、盛田和昭ガバナーノミニーの発声で乾杯、ホテル自慢の料理を立食、8時25分ごろ蜂谷分区代理から次期ホストクラブ守山クラブ（富松宗富会長）および小瀬連次期分区代理の紹介があり、最後に井澤慶一副実行委員長の「実りあるI.G.F.であった」との閉会の辞で閉幕しました。

1988-’89年度
名古屋第1分区I.G.F.報告

分区代理 渡辺 裕（名古屋東南R.C.）
ホストクラブ会長 堀田一郎（名古屋東南R.C.）
実行委員長 長沢 孝一（名古屋東南R.C.）
1.日 時：昭和63年11月27日(日)
午後2時～午後7時
2.場 所：名鉄グランドホテル
3.会場：名古屋東南ロータリークラブ
4.特別出席者

高 沢 隆（ガバナー）
リーダー 渡辺 裕（分区代理）
アドバイザー 近藤友右衛門（パスト・ガバナー）
〃 森 泰樹（パスト・ガバナー）
〃 川瀬 保（パスト・ガバナー）
〃 蜂 谷 弘道（分区代理）
〃 加 納 泉（次期分区代理）



挨拶する高澤ガバナー

当分区8クラブ総員1,035人(10月末日現在)より211人の多数の参加を得て、前日の名古屋第2分区I.G.F.に統いて開催された。

本年度、当分区は新入会員のための研修会を開かないこととしたので、I.G.F.の参加者を主として入会の新しい会員とし、テーマの1つは古くて新しい基本問題「ロータリーの目的」、これを基調講演形式とし、他の1つは今年度ガバナーの重点目標の1つである国際奉仕、中でもとりわけ世界社会奉仕(W.C.S.)の問題をパネルディスカッションのテーマとした。

「ロータリーの目的、ロータリーとは?」の講師森泰樹パストガバナーは、ロータリー歴40年の思索と体験をふまえ、ロータリーの最終目標は世界平和でありそれに至る奉仕はロータリーの目的の重要な部分であると明快に規定されたうえ、ロータリーのすべての活動は、心に余

裕のないところから生まれるものではなく、「余裕」「ゆとり」「あそび」とともにある奉仕こそがロータリーでいう「奉仕」であり、そのエネルギーは親睦を深める中に生まれるとの含蓄ある話があり、一同、胸打たれるものがあった。

コーヒーブレイクのあと2時間にわたり、「国際奉仕について」、アドバイザーとして、近藤友右衛門パストガバナー、川瀬保パストガバナーの両氏の出席とともに、下郷弥太郎地区国際奉仕委員長、赤津賢太郎前地区世界社会奉仕委員長、安藤幸治地区世界社会奉仕委員の3名のパネラーにより、ロータリーにおける国際奉仕の重要性、各クラブにおける国内社会奉仕と世界社会奉仕の両予算の最近20年間の比率の変化、当地区における世界社会奉仕(W.C.S.)活動の実情、昭和63年9月28日から催された当地区フィリピンW.C.S.視察旅行の成果等について問題提起と報告がなされ、次いでこれらに対して質疑応答と意見交換がなされた。

アドバイザーからはまた適切な助言と体験談（川瀬アドバイザーの他人の波に乗るな、自分の波をさがして自分の波に乗れ！）があった。

フォーラムリーダーとして、時間の関係から討論・意見の交換が十分にできなかつたことが唯一の心残りである。

高澤ガバナーは、政治問題に関わらないロータリーにとって世界平和に貢献する近道は、W.C.S・青少年交換・ロータリー財團等の活動に積極的に参加することである、W.C.S.の重要性は幾ら強調しても強調しきることはないと力説され、従って「国際奉仕について」というテーマのもとにフォーラムをされたことはまさに時宜を得たものであると講評され、最後に更なるロータリーの発展のため各人のロータリーにおける個性豊かな独創性の発揚を期待すると結ばれた。

来年度のホストクラブに名古屋中クラブを指名し、手に手つないで齊唱、最後の点鐘まで、フォーラムの熱気につい時間を忘れ、その後の懇親パーティーでの近藤パストガバナー発声による乾杯は、また格別のものであった。

特別出席者の皆様およびホストクラブの関係者の皆さんに心より感謝します。

「意義ある業績賞」が決定しました

12月10日(土)午前10時45分から、名鉄グランドホテルで開催された意義ある業績賞選考委員会において、申請のあったクラブの中から、次の2クラブが、意義ある業績賞を授与される事に決定致しました。

豊橋北R.C. 社会奉仕部門 “530運動”

岡崎R.C. 青少年奉仕部門 “国際交流”

米山奨学生選考委員会が決定しました

12月10日(土)午前11時30分から、名鉄グランドホテルにおいて開催された第3回諮問委員会において、米山奨学生選考委員会の要員が承認され、委嘱されました。

委員長 奥谷博俊 (バスト・ガバナー)

委員 高沢 隆 (ガバナー)

〃 安野 譲次 (バスト・ガバナー)

〃 加藤直一郎 (バスト・ガバナー)

〃 盛田 和昭 (ガバナー/ミニー)

〃 河合 利周 (米山記念奨学会委員会委員長)

〃 米田 春雄 (米山記念奨学会委員会委員)

分区代理会議が開催されました

12月8日、高沢ガバナーの既設ロータリークラブの最後の公式訪問となった豊橋ロータリークラブの公式訪問には、全分区代理が参加しました。

続いて、豊川いなりに参拝した後、蒲郡プリンスホテルにて、分区代理会議が開催され、後半の行事について審議が行われました。

1. 日 時：1988年12月8日(木)17:00～19:30

2. 場 所：蒲郡プリンスホテル

3. 出席者：高沢ガバナー、吉田尾張第1分区代理、

渡辺名古屋第1分区代理、峰谷名古屋第2分区代理、加藤東尾張分区代理、加藤西尾張分区代理、岩瀬三河

第1分区代理、吉田三河第2分区代理

4. オブザーバー：石川地区幹事、小田地区会計長、内山地区監事、神野地区副幹事、川部地区副幹事、三浦地区副幹事

〈協議並びに報告事項〉

(1) 各分区I.G.F.の実施状況について

(2) 1989～'90年度分区代理候補について

(3) ソウル大会の参加調査について

(4) 拡大と会員増強について

① 10月31日現在 276地区会員数5,030名

② 新クラブ 豊橋ゴールデンR.C. 11月17日付で承認
認証状伝達式 3月19日

(5) 地区大会について

(6) ガバナーノミニーについて

(7) 規定審議会について

R.I.及びR.I.日本支局の

視聴覚プログラム

(第1回)

(スライド・セット、ビデオテープ、映画)

029-MU

ROTARY SPOKEN HERE

A RESOURCE CATALOG

基本的なロータリー出版物と視聴覚資料に
的を絞ったスライド・セット。会員にロータリーの規模の概要を紹介するのに最適。

(スライド80枚、多国語版の台本と英語の
カセット録音テープ付き)

下記ビデオテープも入手可能：

PAL BETA II、スタンダード(029A-EN)

NTSC BETA II (029B-EN)

NTSC VHS (029C-EN)

PAL VHS (029D-EN) 一箱い \$ 29.00

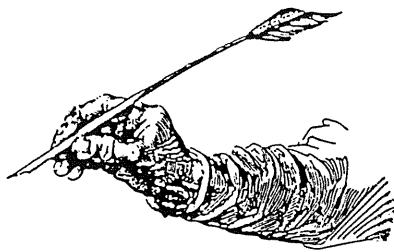
043-EN

ROTARY NEWS NETWORK (ロータリー・ニュース・ネットワーク)

最新技術を駆使して、世界各地のロータリー・プログラム、活動にスポットを当てたビデオ雑誌。年6回製作。

年間購読料: \$ 120.00

公式訪問 だより



名古屋中R.C.

1988年11月21日(月)

会員数 141名

会長 高田慶躬

幹事 沢井孝郎

名古屋市内中心部の都市型クラブの代表。次年度創立20周年を迎える。若い会員を中心に会員増強が進み、本年度140名を越した。20周年記念事業として、市内の中心部公園にデザイントイレを建設。堀江四郎初代会長は新入会員とは必ず名刺の交換を行っている。



瀬戸北R.C.

1988年11月22日(火)

会員数 57名

会長 江尻守鉢

幹事 野田英男

瀬戸市内の2番目のクラブ。陶磁器産業の町らしく、関係の会員が多い。本年度10周年を迎える、瀬戸市に時計塔を寄贈。輸出産業の町らしく海外R.C.の交流は盛んである、カナダの姉妹クラブに加え、本年はマレーシアとも交流を計画中。



尾張中央R.C.

1988年11月30日(水)

会員数 44名

会長 丹羽那一

幹事 大野東秀

名古屋市の北部、2町をテリトリーとする。1983年の創立で、本年5周年を迎える。記念事業として多くの社会奉仕を計画。11月9日実施の、2町の高令者を対象とした「高令者交通安全の集い」は大成功であった。



知多R.C.

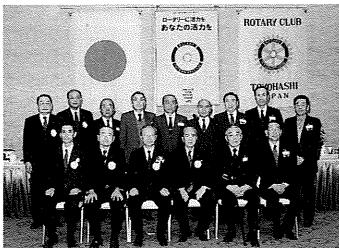
1988年12月5日(月)

会員数 37名

会長 近藤可和

幹事 森田敏二三

本年1月に認証された若々しいクラブである。チャーチメンバーや23名が現在は37名になり、会員増強は進んでいる。移籍した会員を中心として、クラブづくりは順調である。公式訪問例会に参加したご夫人の皆様と一緒に。



豊橋R.C.

1988年12月8日(木)

会員数 120名

会長 福井恒雄

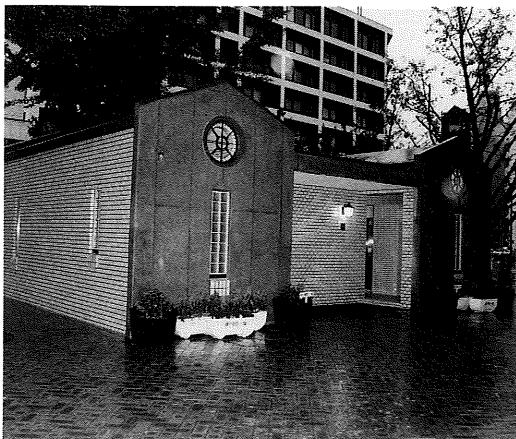
幹事 山本博明

県内第3番目の古参クラブ。地区大会のホスト2回、ガバナー3名を出している。本年度は、スポンサーとして豊橋ゴールデンR.C.を結成、拡大の大役を果した。インターラクトクラブとローターアクトクラブを提唱、青少年奉仕は特に活発である。公式訪問に出席された、7名の分区代理と次期地区幹事、次期会計長とご一緒に。

クラブだより

名古屋中ロータリークラブ 若宮広場にデザイントイレを建設寄贈

名古屋中ロータリークラブ
会長 高田慶躬



寄贈されたデザイントイレ

1908年シカゴにロータリークラブが誕生して3年目のことであります。当時シカゴ市内には公衆便所がなく市民の不便さは当然として、衛生上からも放置できない状態がありました。シカゴロータリークラブは市当局と協力して市内に公衆便所を建設寄贈することとなりました。ロータリークラブの社会奉仕としては、世界最初の事業であります。

今回市制100周年事業として、名古屋市が整備を進めておられる若宮広場に私共名古屋中ロータリークラブはその20周年記念事業としてデザイントイレを寄贈することとしました。多くの市民が集う広場に必要不可欠の施設として、明るくて清潔で機能的で、従来の公衆便所の殻を破った中庭のあるトイレと致しました。

名古屋市が進めているデザイン博には勿論、西暦2000年を迎えるても充分応える施設であります。

一宮女子高校インタークトクラブ 老人クラブ訪問で大活躍!!

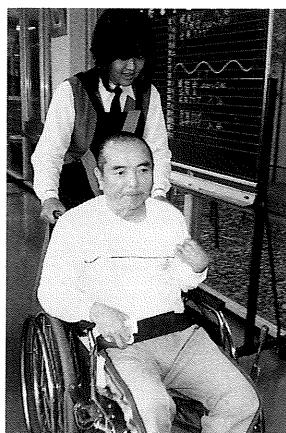
一宮北ロータリークラブ
会長 小栗利宣
地区インタークト委員会
委員 松前憲典



千羽鶴を“いつまでもお元気で”と女高生

一宮女子高校のインタークトクラブは、毎年、同校の演劇部、箏曲部、音楽部約120名と共に、県立一宮特別養護老人ホーム「一宮寮」に5年前から、毎年慰問を行い大変感謝されています。

これからも、より一層活動を高めていく様に指導してゆきたいと考えています。



病院より、クリスマス会の会場迄、案内するインタークトクラブ員

世界平和と友情を求めて、 インドから自転車で一人旅

豊橋ゴールデンロータリークラブ
幹事 梅村 東

世界平和と友情を求めて、日本の各地を自転車で一人旅するインドの青年が、11月12日朝、豊橋から静岡・掛川へ向かって元気よく出発しました。

この人は、インド・カルカッタからやって来たシュリ・ウタム・ボウミックさん(28)です。

ウタムさんは税関の仕事をしている国家公務員で、6ヶ月間のバカンスを利用して初めての海外自転車旅行を計画。

5月14日にインドを旅立ち、バンコク、タイからシンガポールまで飛行機で空の旅を楽しみ、そこで日本製の自転車を購入しマレーシアへテスト走行。

9月20日、タイペイから韓国に入り、ソウル五輪でベンジョンソンの競技を観戦したのち、釜山から船で下関に着いたのが10月17日。

ウタムさんは親せきにロータリアンが何人かいるため、カルカッタのソートレックシティーロータリークラブから、日本各地のクラブあてに紹介状が送られており、これまでに山口、広島、岡山、神戸、大阪、京都、奈良など豊橋を含め12カ所に立ち寄っているが、いずれも地元のロータリークラブの協力を得て、豊橋へは、11日夜到着しホリディ・イン豊橋に一泊。豊橋ロータリークラブの高沢隆ガバナー等と交流を深めた。

ウタムさんは、前日夕、名古屋を出て当地に向かう途中、岡崎で自動車と接触事故を起こし、愛車は大破したため豊橋ゴールデンR.C.の梅村が現地に迎えに出かけ、新しい自転車を同クラブからプレゼントするなど思わずアクシデントもあったが、ご本人はケガ一つなくファイト満々。

ウタムさんは、自転車旅とカメラが趣味で、

国内は何回も回っているが、海外のチャレンジはこれが初めて。

日本語はほとんど話せないが、英語と地図を頼りにはほぼ計画通りの旅行を進めています。

一番困ったのは、前日夕の事故くらいで、他に特別な問題もなく、美しい日本の景色や食べ物、人々との出会いなどを満喫。

これから静岡、箱根、横浜などを経て、今月26日、東京を立ち香港に立ち寄って帰国する予定。

高沢ガバナー等の見送りを受け「豊橋の事はいつまでも思い出に残ると思う。みなさんありがとうございます」と、次の交流を求めて元気よくペダルを駆って行きました。



インド青年、シュリ・ウタム君の出発を見送る

一宮女子高校インターラクターブ 点字カレンダーを福祉協に贈呈!!

一宮北ロータリークラブ
会長 小栗利宣
地区インターラクターブ委員会
委員 松前憲典

市立一宮女子高校（一宮市日光町、佐藤修一郎校長）の女子生徒たちが、ボランティアで点字カレンダー作りに取り組み、1日、市身体障害者福祉協会（ 笹尾正治会長）の目の不自由な人たちに贈りました。

点字カレンダーを作ったのは、社会奉仕、国際交流に取り組むインターラクターブ（部員40人）の会長、萩原美鈴さん(17)ら3年生5人で、

2年生の一部が手伝いました。

同クラブでは3年前から、点字と手話を習い始め、点字は市身体障害者を守る会の点訳奉仕グループのお母さんらの指導を受け、月1回約1時間半、定期的に練習を続けています。カレンダーは、その集大成の1つとして作ったもので、初めての点訳作品です。

カレンダーは、大学ノートの大きさで、来年の1~12月までが1か月ごとに上質紙1枚ずつに点訳され、冊子になっています。

さる10月初めから「点訳のしおり」をもとに、点字機で一字一字をコツコツと打ち1か月分を作るのに30分以上を費やし、1冊仕上げるのに約2か月かかったといっています。

手伝った2年生の河村純子さん(16)は、「点字を拾うのが一苦労。目も疲れたが、人の役に立てるのならば……」と話していました。

カレンダーは5部作製し、この日、同市桜の市社会福祉協議会事務局で、同クラブ顧問の高山重俊教諭(44)から笹尾会長に手渡されました。

尾張中央ロータリークラブ、創立5周年記念事業 高齢者交通安全の集い

尾張中央ロータリークラブ

会長 丹羽 那一

尾張中央ロータリークラブ(丹羽那一会長)は、創立5周年を記念して、9日午後、師勝町民体育館で「高齢者交通安全の集い」を開催しました。

来賓として上野政夫西春町長、市川衛西枇杷



『高齢者交通安全の集い』の会場

島署長が挨拶し、続いて、ものまねの川口ひろさんの司会で、はたのぼるさんが得意の芸を披露。大根の笛で“ゆうやけこやけ”を会場のお年寄りと大合唱。ゴムホースの尺八にも会場はまたビックリ。この後は、西枇杷島署の宮坂国光交通課長が交通安全講話。前日(8日)に78歳の方が西春町で交通事故に遇ったことからお年寄りの交通事故が急増していると訴え、慣れが事故を誘発していると警告し、夕方の時間帯は特に気をつけてほしい旨の話があり、最後に、落語家の林家木久藏師匠が登壇。笑点の話や彦六師匠の話など、聞いているお年寄りも大笑いの連続。楽しい交通安全の集いでした。

R.財団奨学生(豊橋ロータリークラブ推薦)
松下雅人君、ポン市のオペラ劇場専属歌手にー。

豊橋ロータリークラブ 会長 福井 恒雄

豊橋ロータリークラブが推薦したR.財団奨学生(オーストリア留学中)の松下雅人君から高沢がバナー宛に元気にやっていますと次の様な手紙がきました。

『私は、皆様のおかげをもちまして、R.財団奨学生として、留学させて頂きましたが、現在、ポン(西ドイツ首都)のオペラ劇場にて、専属歌手として、2年間の契約を結びました。同劇場は、世界一流の歌手・演出家・指揮者によって、国際的な劇場として、その地位を高めています。脇役ながら、彼等と同じ舞台を踏むことは、この上ない修業と思っています。……(略)』

事務局移転のお知らせ

常滑ロータリークラブ

新事務局住所

〒479 常滑市鯉江本町5丁目141

常滑駅ビル(株)内

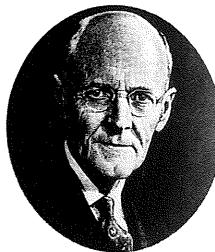
T E L : (05693)4-8698

F A X : 同

第276地区 出席報告

1988年12月分

分区	クラブ名	出席率	例会数	会員数			分区	クラブ名	出席率	例会数	会員数		
				63年 7月1日	当月	増減					63年 7月1日	当月	増減
尾張第一分区	知多	100.00	4	34	37	+3	西尾張分区	あま	100.00	4	87	88	+1
	半田	95.76	5	70	71	+1		尾西	95.26	4	57	56	-1
	半田南	99.52	4	52	54	+2		一宮	98.20	5	95	96	+1
	東知多	96.88	5	48	49	+1		一宮北	99.51	5	87	85	-2
	常滑	96.75	5	59	58	-1		稻沢	100.00	4	58	60	+2
	東海	99.15	4	57	59	+2		西春日井	97.20	4	61	63	+2
	計	98.01		320	328	+8		尾張中央	100.00	4	44	44	0
名古屋第一分区	名古屋	95.98	4	221	237	+16	三河第一分区	津島	99.72	5	88	88	0
	名古屋南	100.00	4	125	129	+4		計	98.74		577	580	+3
	名古屋港	100.00	5	111	118	+7		渥美	96.05	4	61	64	+3
	名古屋瑞穂	100.00	5	79	81	+2		蒲郡	97.36	5	79	79	0
	名古屋中	99.44	4	131	136	+5		奥三河	89.39	5	50	50	0
	名古屋西	97.42	5	153	161	+8		新城	93.98	4	52	54	+2
	名古屋大須	98.59	5	79	86	+7		田原	98.98	5	82	81	-1
	名古屋東南	100.00	5	86	91	+5		豊橋	99.63	5	126	119	-7
	計	98.93		985	1,039	+54		豊橋北	100.00	4	117	117	0
名古屋第二分区	名古屋千種	97.77	4	54	57	+3	三河第二分区	豊橋南	100.00	4	80	82	+2
	名古屋東	100.00	4	110	109	-1		豊川	94.20	4	80	82	+2
	名古屋北	99.78	5	100	102	+2		豊川宝飯	98.04	4	50	52	+2
	名古屋名北	100.00	4	59	64	+5		豊橋ゴールデン	100.00	5	—	45	+45
	名古屋名東	100.00	4	71	73	+2		計	97.06		777	825	+48
	名古屋守山	98.79	5	89	88	-1		安城	100.00	5	79	82	+3
	名古屋和合	100.00	4	98	101	+3		碧南	99.34	4	77	79	+2
東尾張分区	計	99.48		581	594	+13		一色	99.26	5	54	54	0
	犬山	100.00	4	79	81	+2	三河第二分区	刈谷	100.00	4	89	100	+11
	岩倉	98.68	4	38	39	+1		西尾	100.00	4	84	85	+1
	春日井	100.00	5	86	86	0		岡崎	100.00	4	95	101	+6
	小牧	99.65	4	71	72	+1		岡崎東	99.71	5	73	75	+2
	江南	98.51	5	72	74	+2		岡崎南	100.00	5	85	89	+4
	名古屋空港	99.64	4	63	71	+8		高浜	100.00	4	48	50	+2
	尾張旭	99.25	5	53	53	0		豊田	98.87	4	93	93	0
	瀬戸	99.37	4	78	79	+1		豊田東	100.00	4	73	73	0
	瀬戸北	98.69	4	58	57	-1		豊田西	96.10	4	100	100	0
	豊山城北	99.72	4	74	76	+2		計	99.44		950	981	+31
	計	99.35		672	688	+16							
地区内クラブ数 62 R.C.				63.7.1会員数 4,862名			増加会員数 188名						
				当月末会員数 5,035名			減少会員数 15名						
				当月平均出席率 98.71%			差引純増会員数 173名						



新ポールハリス・フェロー

11月分

(11月末現在、ガバナー事務所判明分)



新米山功労者

11月分

(11月末現在、ガバナー事務所判明分)

氏名 所属R.C.

高木 浩孝 (名古屋東南)
内山 道明 (名古屋東南)
中根 昭吾 (岡崎南)
鶴見 聰平 (名古屋中)
中島 和郎 (名古屋名北)
早川 佳教 (知多)
太田 健一 (名古屋守山)
井上 敦夫 (名古屋守山)
牛田 育宏 (名古屋守山)
渡邊 宜親 (名古屋守山)
高羽 毅 (名古屋守山)
渋谷 允宏 (名古屋守山)
青山 和暁 (名古屋東南)
船橋 重喜 (小牧)

氏名 所属R.C.

永津邦彦 (名古屋東南)
佐々木守雄 (名古屋東南)
神谷 照雄 (一色)
伊藤 譲 (名古屋名北)
安藤 嘉治 (知多)
麦島善太郎 (名古屋瑞穂)
高岡重太郎 (名古屋守山)
中島 一郎 (名古屋守山)
佐藤 良一 (名古屋守山)
棚橋 実 (名古屋守山)
清水 俊治 (名古屋守山)
篠田 順明 (名古屋港)
田嶋 好博 (名古屋北)

氏名 所属R.C.

田中 清隆 (あま)
江崎 柳節 (小牧)
瀧 潤次郎 (名古屋)
大西 松夫 (名古屋空港)
田中 則雄 (豊田)
杉田 亘恭 (一色)
船橋 重喜 (小牧)
大河内 正雄 (名古屋空港)
亀井 茂 (名古屋瑞穂)

氏名 所属R.C.

新米山功労者 (法人)

新美殖産(有) (知多)

新マルティブル・フェロー

越知 専 (豊橋北) 浅井久一郎 (名古屋港)
水野 真 (あま)

犬山郷土玩具

犬山土人形

豊橋R.C.会員
成田 嘉則
(成田記念病院理事長)

かつて犬山周辺で優れた土人形が作られたが、所有する人は少なく『幻の土人形』と云われ全国の愛玩人から熱い競争で、探し求められた一群の土人形があった。それは犬山の工人達の作り出したすばらしい土の芸術であった。

文献によれば文化年間(1804~1818)伏見の型を模して犬山の梶田屋佐藤幸太が創始し一時盛大であったが昭和初期に廃絶した。

犬山土人形の稚氣あふれるとほけた表情や、自由奔放な造形美は最近のハイテクノロジー・ストレス多き時代に見られるヒステリカルな顔ではなく、そこには茫洋とした明治の顔があった。

郷土玩具ほどその土地の民俗を反映しているものはない。尾張、三河、美濃地方ほど芝居熟の盛んな所は全国にも珍らしく、歌舞伎は江戸時代の庶民の唯一の娯楽であり、生活の中によく見ていた。芝居心のある作者によって同じ歌舞伎物を題材としながら三河とは全く異った情味を持った美事な歌舞伎人形が登場したのである。

明治中期の犬山土人形に忠臣蔵が圧倒的に多いのは、この頃忠臣蔵の芝居が大当たりしたのではないかと想像される。



2月の地区及び地区内の主な行事予定

- 2月2日(木) 名古屋西R.C.35周年
2月5日(日) クラブ奉仕委員長会議
2月5日(日) 名古屋空港R.C.10周年
2月6日(月)～11日(土) インターアクトクラブ
　　海外研修旅行 (ハワイ)
2月9日(木) 豊川R.C.30周年
2月9日(木)～13日(月) ローターアクトクラブ
　　海外研修旅行 (シンガポール)
2月13日(月) 米山奨学生選考会
　　(名鉄グランドホテル)
2月15日(水) 拡大・会員増強委員会
　　(名鉄グランドホテル)
2月25日(土) 名古屋守山R.C.25周年

お知らせ

ガバナー会より連絡があり、来る2月24日は昭和天皇の「大喪の礼」が国事として行われますので、公式の休日と致します。

謹んでお知らせ致します。

計報

謹んでご冥福をお祈り申し上げます

- 1月8日 中西正光君 (名古屋中R.C.)
1月10日 安田光次君 (名古屋港R.C.)
1月11日 大野佐長君 (豊橋南R.C.)

健 康 に 一 言

コーヒーのスッキリ効果

私事で恐縮ですが、私自身、和食党であり日本酒党ですので、コーヒーはあまり好んで頂かぬ方ですが、よく例会後の団欒のとき、コーヒーを楽しんでおられる会員の方をお見うけします。

又、委員会の時もコーヒーを注文される方が多いようです。又起き抜けにコーヒーをと云う方も多いと思います。

確かにコーヒーには頭をスッキリさせる効果があることが、いくつかの実験で分っています。或る実験はクレベリンテストと云うものを使ってコーヒーのスッキリ効果をためしたものの、このテストは1けたの数の足し算を一定時間内に多くやって、正解数の正解率が時間と共にどう変化するかを見るのですが、これを2組に分けた被験者に1分間行って1分間休むと云うサイクルを3回を1ラウンドして数ラウンド行ってみると、ラウンドを繰り返すうちに慣れによって正解数、正解率共に上り5ラウンド位で一定になって来ます。

そこで5ラウンドが終った所で、1つのグループに普通の濃さのコーヒー（カフェイン200mg位入ったもの）をもう一方のグループにはカフェイン抜きのものを飲ませます。勿論両グループ共どちらがカフェイン抜きかは知らせないようにしておきます。その上で再び先程の実験を行いますと、カフェイン入りを飲んだグループの実験成績は明らかに向上します。カフェインのスッキリ効果が出たこと

が明らかであります。

コーヒーと同じようにカフェインを含む紅茶や緑茶、ウーロン茶でも同様に、カフェインによって自律神経が刺激されたときに分泌されるノルアドレナリンと云う一種のホルモンが血中に増えてくることからスッキリ効果が起ると云われています。カフェインは連想を盛んにする作用もありますので、会議中などにはコーヒーブレイクで又新たな発想が生れてよい結果が期待されるでしょう。

しかしこの様な効果は最初の一杯の方が、二杯目、三杯目より大きいようですので、ガブガブ飲めば飲む程頭がスッキリして来るわけではなく限度があるようです。

カフェインは効き目が早いのも一つの特長ですので、モーニングコーヒーは確かに目覚めをよくする効果はありますが、起きぬけの空腹時にストレートで飲んだり一日に何杯も飲まれますと、胃酸の分泌が多くなりすぎたりして胃が荒れるなどのマイナス点もあります。そんな時はミルクをたっぷり入れたカフェ・オレなどは如何でしょうか。

それに人によってはスッキリ効果が過ぎてドキドキしたり耳鳴りや不整脈をおこしたりする人もありますので、コーヒーもほどほどにお楽しみ下さい。

森 澄地区副幹事
(森外科院長)